

《共通基礎科目 教養教育科目》

科目名	コミュニケーション基礎				
担当者氏名	岡 美佳				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	1年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 教養教育-2 豊かな人間性の醸成 ◎ 教養教育-3 コミュニケーション能力の向上				

《授業の概要》

大学の授業においては、ディスカッションやディベートにより、自分の考えや意見を理由や根拠を明確にして伝えることを求められる場面が多くある。本講義では、そのような場面において、さまざまな角度から、効果的に自分の考えを相手に伝える方法を取り上げる。ディスカッションを行うため、受講者の積極的な参加が求められる。

《テキスト》

中野美香「大学生からのグループ・ディスカッション入門」ナカニシヤ出版 *必ずテキストを購入すること

《参考図書》

特に指定しない。

《授業の到達目標》

効果的なディスカッションの方法を身に付ける。知的生産の方法の基礎を身に付ける。

《授業時間外学習》

効果的なディスカッションを行うためには、論題に対する知識やさまざまな観点からの検討が必要となる。日頃から、テレビや新聞、インターネット等で時事問題に関心を持つとともに、難しいと思う書籍にも触れ、語彙を豊かにすることを心掛けること。授業外で論題について調べてくることを求めることもある。

《成績評価の方法》

提出物 30%、授業参加度 20% レポート50%

《備考（教員経験の有無）》

コミュニケーション能力を涵養する科目のため、受講者同士のディスカッションが求められる点を考慮して履修する必要がある。教科書を毎週持参すること。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	大学生での学びとコミュニケーション	大学生に求められる学びの姿勢と、大学での学びにおけるコミュニケーションの役割について学ぶ
2	グループ・ディスカッションのスキル	グループ・ディスカッションのスキルと進め方
3	自己理解を深める (1) 自己概念	自己理解を深める (1) 他者から見た自己の理解
4	自己理解を深める (2) 相手の受容	自己理解を深める (2) 相手を受け入れることで自己理解を深める
5	アイスブレイク	グループ・ディスカッションを進めるにあたり、相手との心理的距離を縮めるスキル (1)
6	スモールトーク	グループ・ディスカッションを進めるにあたり、相手との心理的距離を縮めるスキル (2)
7	司会をしよう	司会のスキルについて学ぶ
8	グラウンドルール	グループ・ディスカッションにおいて、メンバー間で共有すべきルール
9	テーマの分析	ディスカッションをより意義あるものとするために、与えられたテーマを分析するスキル
10	アイデアを出す	アイデアを広げて絞り込む
11	話し合いのステップ	話し合いを進める手順について学ぶ
12	意見交換	意見交換のスキルについて学ぶ
13	質問	議論を深めるのに役立つ質問の方法について学ぶ
14	議論の構造化	これまでの議論を整理し、さらに検討が必要な点を明確にする
15	まとめ	まとめ 各個人の知恵と知識を持ち寄って、新たな価値を生み出す学びの必要性について